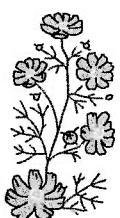




組織現況 2007年 8月31日現在

組合員数
25,776 人
出資金総額
72,729万円
一人当たりの出資額
28,216 円



2007年 10月号 No.294

〒931-8501 富山市豊田町1-1-8
☎076-441-8351 FAX 076-432-8031
ホームページアドレス
<http://www.toyama-hcoop.com/>
E-mail webmaster@toyama-hcoop.com
毎月 1回発行
定価 1部30円(組合員の購読料は出資金に含まれています)
発行 富山医療生活協同組合



▲竣工式の様子



▲外来看護師が食事の大切さを説明

今年も二回の「こどもいのちの探険隊」が行われ、小学生二十六人、大人七人が富山協立病院を探険しました。職場では工夫を凝らして子ども達を出迎えました。医事課では自動探険会場となつた各職場で探険しました。

今年も二回の「こどもいのちの探険隊」が行われ、小学生二十六人、大人七人が富山協立病院を探険しました。職場では工夫を凝らして子ども達を出迎えました。医事課では自動探険会場となつた各職場で探険しました。

夏休みを利用して、今年も二回の「こどもいのちの探険隊」が行われ、小学生二十六人、大人七人が富山協立病院を探険しました。職場では工夫を凝らして子ども達を出迎えました。医事課では自動

立つてほしい」と期待の言葉が話されました。設計事務所からは「自己発電設備を有しております。地域にも大いに役立つてほしい」と期待

ました。中身の「アンコ」をどんなものにするかは職員のみなさんの奮闘です」と激励の言葉をいただきました。

竣工式は大野理事長が挨拶の栗島町連合町内会会長の松本啓造様からは「立派な建物が出来ました。中身の「アンコ」をどんなものにするかは職員のみなさんの奮闘です」と激励の言葉をいただきました。

竣工式は大野理事長があいさつ。続いて来賓の栗島町連合町内会会長の松本啓造様からは「立派な建物が出来ました。中身の「アンコ」をどんなものにするかは職員のみなさんの奮闘です」と激励の言葉をいただきました。

竣工式は大野理事長があいさつ。続いて来賓の栗島町連合町内会会長の松本啓造様からは「立派な建物が出来ました。中身の「アンコ」をどんなものにするかは職員のみなさんの奮闘です」と激励の言葉をいただきました。

ショート利用始まる “夢がかなたちに”

いのちの探険隊

九月から一ユニット(十人)の利用が始まつ

(076-441-8356)

医療生協本部 石田
(076-441-8356)

ショートステイ

新規

介護スタッフを引き続
き募集していますので、
ご協力を願っています。
お問い合わせ



▲テープカット

富山協立病院
病院まつり

日時 11月11日(日)
9:30~13:00

場所 協立病院と駐車場

医療講演、病院探険、健康チェック、作品展示、歌声、模擬店、インフルエンザ予防接種もできます。

会

秋の班会 尿チエックを忘れずに



新しい人をお誘いしての班会に特におすすめの「尿チエック」を紹介します。「尿チエック」の代表的なものは、蛋白・糖・潜血です。どれも健康な時には排出されないものです。蛋白が出るときには腎障害が、糖が出る時は糖尿病が、潜血が出る時は炎症や結石などどこかに傷があることが疑われます。また「尿塩分チエック」もお手軽です。尿中の塩分を測ることで食事の塩分摂取量を推測することができます。

抱負 患者さんを中心とした、医療を目指して頑張りたいと思います。まだ分からない事ばかりですが、より良い医療を提供できる一翼を担えればと思っています。

趣味 車のメンテナンス&ドライブ、アロマテラピー、DVD鑑賞

経歴 二〇〇三年富山医科薬科大学卒業 大学病院勤務の後、ド

新任医師紹介 川端 康一 (医師)

児、障害者・妊産婦さんなどの病院窓口無料の制度は来年度以降も「根幹が継続」されることになつた。国の医療福祉の制度が悪くなる一方のなかで明るい話である▼この制度にかつて富山市が「安易な受診をなくし医療費を削減したい」と変更の提案をしたことがあつた。二万七千人の反対署名や、医師会の声に押されて制度は守られた。今日は、石井知事が見直しを三年前から求め続けた。県民の必死の反対署名や医師会、さらに市町村長も反対の立場を取つた▼医療・福祉の改悪の時、でてくるのが「金がない」である。「安易な受診」に対し「早期発見・早期治療」こそ医療費を増やすないと反論。今回は「制度の費用が二二億円から十年後には二九億円になる」の主張に、独自に試算「過大ではないか」と迫り、又、制度の変更は「事務費を増やす」にもまともに答えられなかつた▼国がこの制度に億単位のペナルティーをかけていることを知らない人も多い。小学校就学前までの医療費無料化を国がしても千九百億円という。政治に「福祉の心」を求めるとい。(H)

内視鏡

小学校入学前

メタボリック専門外来へ行こう!!



②
女性の方へ

富山協立病院副院長 古野利夫
(メタボリック専門外来担当医師)

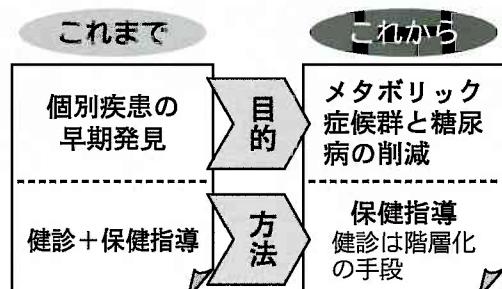
○八年四月から老人健診法に基づく「自治体健診(基本審査)」が廃止され、メタボリックシンドrome(内臓脂肪症候群)の予備群を早期発見し改善することをめざした「特定健診・特定保健指導」に変わります。市町村から医療保険者(健保組合や国保など)へと実施主体が変わり、その対象者も四十歳から七十四歳と制限されます。七十五歳以上の方

は新たに後期高齢者だけでつくる富山県後期高齢者医療連合(独立保険)へ移行し、その「保険者の努力義務」とされ、富山県では現在のところ未定です。

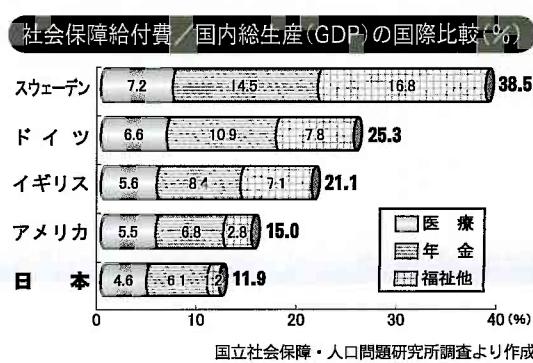
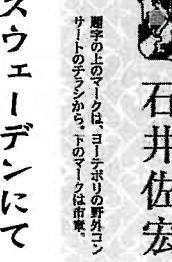
また「がん検診」は健康増進法に基づき、市町村の努力義務とされ、財政状態しだいでは、現行のがん検診項目が大幅に減らされる可能性があります。

これまで各市町村がこれまでの健診・保健指導との違い

従来の健診・保健指導との違い



ブスヌエーリアン 15



秋の休日がん検診ご案内

検診日: 10月21日(日)
受付時間: 午前8時~10時30分
場所: 富山協立病院
検診内容: 胃ガン(定員25名)
肺ガン 大腸ガン・二日法
前立腺ガン(血液検査)
*予約が必要です
お申し込みは、社会医学センター(TEL444-5684)

水橋診療所通所リハビリ のびのび夏祭り



八月十八日(土)通所リハビリのびのびで夏祭りを行いました。利用者さん、家族、ボランティアさんなど総勢百名の参加となりました。

掛声の中、笑顔でボーリングやヨーヨー釣りを楽しみました。富山弁の寸劇では、「水橋のちょっこし昔の話」で懐かしそうに「うん、うん」と

うなづかれる方や感極まって涙ぐむ方もおられました。民謡では、「三樂会」のお弟子さんたちがたくさん来られ、去年とは少し違った相撲甚句や尺八などが聴けました。また、ボランティアさん、職員などと一緒に炭坑節、ソーラン節を踊り、にぎやかでした。

利用者さんの家族から「母の利用している施設を見学できてよかったです」との声もあり、施設を見学できました。

高地淳子

今後夏祭りを毎年恒例の行事にしていきたいと思いました。

のびのび職員

教育を含めた公的生涯教育システムに無料で参加できます。また、すべての大学生に対して生活奨学金が公的に支給されるのです。安心して子供を大蔵も終盤に入ったので、福祉大国スウェーデンを通して、日本の福祉や介護などについて少し考えてみます。一方、スウェーデンでは、「すべての人々の人生全般に関わる生活保障」を意味しており、「誕生から墓場までの社会福祉」なのです。

一方、スウェーデンでは大学卒業後に再び単位を取り直すことが可能で、それが大学の成績としてカウントされます。日本のように、高校

教育システムに無料で参加できます。また、すべての大学生に対して生活奨学金が公的に支給されるのです。安心して子供を大蔵も終盤に入ったので、福祉大国スウェーデンを通して、日本の福祉や介護などについて少し考えてみます。

一方、スウェーデンでは大学卒業後に再び単位を取り直すことが可能で、それが大学の成績としてカウントされます。日本のように、高校

教育を含めた公的生涯教育システムに無料で参加できます。また、すべての大学生に対して生活奨学金が公的に支給されるのです。安心して子供を大蔵も終盤に入ったので、福祉大国スウェーデンを通して、日本の福祉や介護などについて少し考えてみます。一方、スウェーデンでは、「すべての人々の人生全般に関わる生活保障」を意味しており、「誕生から墓場までの社会福祉」なのです。

一方、スウェーデンでは大学卒業後に再び単位を取り直すことが可能で、それが大学の成績としてカウントされます。日本のように、高校



八月二十七日、鶴ヶ城にて、参加者一同で記念写真

▲鶴ヶ城にて、参加者一同で記念写真
八月二十七日、鶴ヶ城にて、参加者一同で記念写真

会津医療生協へ訪問交流の旅 婦中支部

八月二十九日、二十日
に会津医療生協を十八
名で訪問し、きたかた
診療所の近くの社宅を

増改築して開設した
「グループハウスすわ」
の見学と、喜多方支部
の組合員さんと交流し
てきました。

利用者さんは、畠で野
菜づくりをして、家族
のように暖かい付合い
をしておられました。

支部活動の交流では、
診療所を作ろうと支部
を結成してからの苦労
話を聞き、ぽぶら建設
時を思い起こし、「一
生懸命に頑張った！」
と共感できました。

水橋診療所では、組



▲富山の参加メンバー、全体集会の会場で記念写真

八月二十九日、二十日
に会津医療生協を十八
名で訪問し、きたかた
診療所の近くの社宅を

全体会では、藤谷恵
三医療部会事務局長が
「今年中に全組合員を
訪問して、組合員の状
況を知ろう」と提起し
たことが強く印象に残
りました。

は、八十九歳の前支部
長から代わったという
八十歳の元気な支部長
さんの報告や、支部が
健診受診目標を持ち、
医療事業収入の7%を
超える収入を上げてい
る活動、毎月積立増資
を九十人、百人、百五
人「自治体との協力で

富山医療生協の「虹
の出会い月間」の初日
は、九月一日(土)「せ
んの行動」で始まりま
した。当日は、七ヶ所
で組合員九十七名と職
員九十九名が一緒に仲
間ふやし行動に頑張
り、一日で五十件の加
入を実現しました。

協立病院は、のべ九
条・上市支部とバディ
職場の応援を得て、周
辺訪問行動を行いました。
五十軒以上で対話
し、加入三件。

やくしの里では、三
條・上市支部とバディ
職場の応援を得て、周
辺訪問行動を行いました。
五十軒以上で対話
し、加入三件。

十一名の大部隊が行動
し、ひまわりシヨート
や健診お勧めのチラシ
を七百軒以上に届け、
加入十七名と増資七件
がよせられました。

全事業所と全支部が
何らかの行動をし、成
果につながった所、確
約をもらつた所、種ま
きができる所、増資の
成果があつた所など、
様々なドラマがあり好
スタートを切ることが
できました。

引き続き、各支部と
事業所(職場)がバディ
を組み、励まし合いな
がら月間目標の達成を

たくさんの感動と元気をもらいました

全国から一、二、三名の支部長が集まる

取り組み。広田支部・
米田江美子さん「自治
体の地域ケア推進事業
と連携したまちづくり」
の四名が各会場で自信
を持って発表され、全
国的にもレベルが高く
注目されました。

二日目の交流集会で
は、八十九歳の前支部
長から代わったという
八十歳の元気な支部長
さんの報告や、支部が
健診受診目標を持ち、
医療事業収入の7%を
超える収入を上げてい
る活動、毎月積立増資
を九十人、百人、百五
人「自治体との協力で

富山診療所職員がク
イズ形式でわかり易い
「紙芝居」を作りました。
すべての班で、紙芝居
学習班を開催しま
しょう。

8/25 水橋支部 高志園町
来年四月から実施予
定の「後期高齢者医療
保険」制度は、世界に
例のない年齢による医
療差別と保険料が年金
から天引きなど、大変
な内容となっています。

▲8/4 やくし支部 岩城医師を講師に
倒れたら救急処置を 28名
8/12~13 広田支部
ひまわりシヨートお試し
宿泊班会 10名
9/12~13 水橋支部
高志園町
8/3 曲渕
三条支部 「足指チェックと
骨密度」 5名

地図
マップ

この秋すべての班で
後期高齢者医療制度
紙芝居学習班を開催しま
しょう。

▲協立病院、午前の統一行動出発式

行動前に「ロールプレ
イ」を行い、職員二名
の組はそのとおりに話
したなら加入に。その場
で頸部エコーも予約し
て大変喜ばれました。

水橋診療所では、組
合員・職員で滑川方面
を重点に廻り九名の加
入と予約一件。滑川の
支部づくりの活動を今
めざします。

「物販販売」募金へのご協力ありがとうございました

そうめん・昆布など、今年度の物販販売総額は約108万円となりました。この売上げ利益は、原水爆禁止世界大会(長崎)・日本母親大会(東京)・支部長全国交流集会(神戸)・共同組織活動交流集会(長野)への代表派遣に活用致しました。

また、各支部の購入総額に相応して、支部活動援助金として割戻し致します。

